

2022年4月1日

各位

入社式における社長メッセージについて

本日、ENEOS本社（東京都千代田区）にて行いました入社式での、当社社長 齊藤 猛の新入社員に向けたメッセージ（要旨）を下記の通りお知らせいたします。

記

ENEOSへの入社、おめでとうございます。

若さ溢れる皆さんが入社されるのを、私を含め社員一同、心待ちにしていました。

当社は、石油製品をはじめ、多様なエネルギーや素材を扱っています。エネルギー・素材の安定供給によって社会や人々の生活を支えることは、今までも、そしてこれからも、ENEOSの社会的な責任であり使命であると考えています。

一方で、私たちが直面している事業環境の変化は、これまでになく大きく、速いものです。私たちが今後も社会に価値を提供するためには、変化にスピーディかつ柔軟に対応し、ENEOSという会社自体を変えていかなければなりません。

その中で、私たちENEOSグループで働く人すべてが大切にしている想いがあります。「地球の力を社会の力に、そして人々の暮らしの力に。エネルギー・資源・素材における創造と革新を通じて、社会の発展と活力ある未来づくりに貢献します」という、ENEOSグループ理念です。

このENEOSグループ理念をベースに、「脱炭素・循環型社会の到来」「デジタル革命の進展」「ライフスタイルの変化」を前提として、2040年を見据えた長期ビジョンを作成しました。ENEOSは「アジアを代表するエネルギー・素材企業」を目指し、「事業構造の変革を通じて新たな価値の創造」を追求していきます。また、その事業活動を通じて、持続可能な社会、すなわち、「脱炭素・循環型社会作り」に貢献していきます。

長期ビジョンを実現し、ENEOSが将来にわたって社会やお客さまに価値を提供するためには、会社自体が進化し続ける必要があります。そのためには、社員一人ひとりが、自律的に変わり続けるという意識を持たなければなりません。

この変革と挑戦の企業風土を醸成することは、社長としての使命の1つであると私は考えています。第二の創業を任されたという覚悟でこの挑戦の先頭にたち、社員一丸となって取り組んでいきます。

次に、ENEOSの人的マネジメントの基本方針を2つお伝えします。

1つ目は、「社員の成果に対するコミットメントを高め、自律的なキャリア形成を促進する」ということです。当社を取り巻く環境が一段と厳しくなるなかで、今まで以上に一人ひとりが仕事の成果について責任感を持って取り組むとともに、社内外に広くアンテナを張り、成長分野で活躍するための知識・技術の獲得に自律的に取り組む姿勢が欠かせません。

2つ目は、「ダイバーシティ&インクルージョン」です。人材の多様性を確保し、多様な考え方や価値観を互いに受け入れることが、会社の競争力強化に直結します。ENEOSが将来にわたり、お客さまのニーズを迅速かつ的確に捉え、新たな価値を提供していく企業であり続けるためには、こうした強みを備えている組織でありたいと考えています。

最後に、私から皆さんに期待することを4つお話しします。

1点目は、「目の前の仕事に誠実に取り組んでほしい」ということです。

2点目は「『現場力』を高めてほしい」ということです。私の考える現場力とは、社員一人ひとりが、市場・お客さまのニーズを的確に捉え、自分の持ち場・立場で自ら考え行動し、お客さまの満足度を上げながら価値を生み出していく力です。一人ひとりが現場力を高め、会社組織を通じて集結させることが、ENEOSの稼ぐ力につながります。

3点目は、「自律的に学び、成長し続けてほしい」ということです。ENEOSが発展し続けるためには、社員が自ら成長を考え、自身でキャリア形成して社会により一層貢献しようという意欲を持つことが必要です。皆さんのような若い世代の人にこそ、その力があると思います。会社としても、皆さんのキャリアアップ・スキルアップを最大限サポートしていきます。

4点目は、「最大限に能力を発揮するために、健康管理に注意してほしい」ということです。皆さんの若さと元気が会社の活力になるようにしてほしいと思います。

皆さん一人ひとりが今日の初心を忘れず、若いエネルギーを社会に届けていくことを大いに期待しています。

以 上

<参考> 2022年度新入社員数 ()内は昨年度実績

大学院・大学卒社員	144	(144)
事務系	67	(66)
技術系	77	(78)
高専卒等社員	56	(90)
高校卒社員	91	(175)
合 計	291	(409)